

利活用状況

2024/ 10/ 23現在

▼利活用相談

▼利活用申請と承認状況

臨床 データ	ゲノムデータ		試料	病原体株	件数	
	ヒト	ウイルス				
○					2	企業1件、大学1件
○	○		○		1	大学1件
○	○					
○		○	○		5	大学5件（3研究者）
○			○	○	2	研究機関2件
○			○		1	研究機関1件
○				○	1	研究機関1件
		○			1	研究機関1件
				○	18	大学9件（7研究者）、 研究機関4件、企業5件

申請	承認
1件	1件
-	-
臨床データ+ヒトゲノムデータ 1件	-
-	-
臨床データ+試料+病原体株 1件	-
-	-
臨床データ+病原体株 1件	1件
-	-
病原体株 10件 （大学5件、研究機関3件、企業2件）	10件
臨床データを用いる研究 （事前相談なし） 26件	24件

計31件

計40件

計36件

▼論文 published <精度管理のためにNIIDに提供された病原体を用いた研究論文が公開されました>

Kinoshita H. et al. Improved efficacy of SARS-CoV-2 isolation from COVID-19 clinical specimens using VeroE6 cells overexpressing TMPRSS2 and human ACE2. *Scientific Reports*, 14, Article number: 24858 (2024)